

USCビル

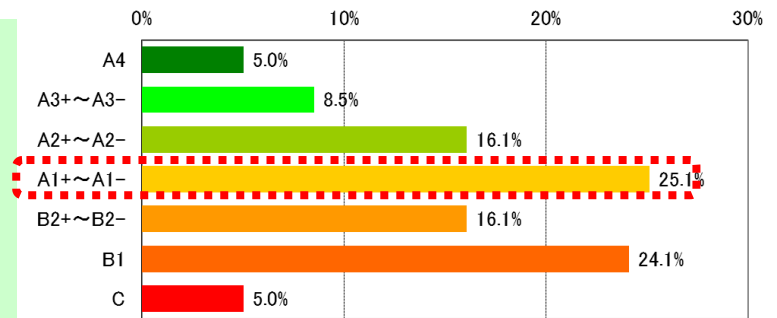
名称:USCビル
 所在地:江東区東陽四丁目 11 番地 38 号
 施工:清水建設株式会社
 設計:株式会社下永瀬設計事務所
 事業者等:三菱UFJ信託銀行株式会社
 MCUBS MidCity 投資法人
 竣工:1990年1月
 建物構造:SRC+S 造地上 8 階 地下 1 階
 延床面積:18506.16m²



建物外観写真

CO₂排出実績

平成 29 年度 1287t
 床面積あたりのCO₂排出原単位
 (1287t/18506.16m²) × 1,000
 = **69.5kg-CO₂/m²**



テナントビル(オフィス系、準大規模)のベンチマーク(2012年度実績版)

※(延床面積 10,000m²以上、20,000m²未満)

レンジ	平均値に対する比率	CO ₂ 排出原単位(kg-CO ₂ /m ²)の範囲		事業所数	事業所数の割合	平均延床面積(m ²)
A4	0.55以下		41.4 以下	10	5.0%	13061
A3 +	0.55超-0.60以下	41.4 超	45.1 以下	6	8.5%	14715
A3	0.60超-0.65以下	45.1 超	48.9 以下	4		12346
A3 -	0.65超-0.70以下	48.9 超	52.6 以下	7		11796
A2 +	0.70超-0.75以下	52.6 超	56.4 以下	8	16.1%	12261
A2	0.75超-0.80以下	56.4 超	60.1 以下	7		13809
A2 -	0.80超-0.85以下	60.1 超	63.9 以下	17		14752
A1 +	0.85超-0.90以下	63.9 超	67.6 以下	15	25.1%	14375
A1	0.90超-0.95以下	67.6 超	71.4 以下	14		13845
A1 -	0.95超-1.00以下	71.4 超	平均値 75.1 以下	21	16.1%	14280
B2 +	1.00超-1.05以下	平均値 75.1 超	78.9 以下	14		14232
B2	1.05超-1.10以下	78.9 超	82.7 以下	13		13572
B2 -	1.10超-1.15以下	82.7 超	86.4 以下	5		12583
B1	1.15超-1.50以下	86.4 超	112.7 以下	48	24.1%	14382
C	1.50超	112.7 超		10	5.0%	14548
			合計	199	平均	13970

CO₂排出原単位 69.5kg-CO₂/m²は、都のテナントビル(オフィス系、準大規模)ベンチマークレンジでは、「A1」となる二酸化炭素排出の少ないビルです。

省エネルギー対策の取り組み状況

毎月エネルギー使用量の前年度対比、トレンドの把握等について協議を行い、問題があれば随時各事業所のテナントにフィードバック。テナントの啓発を行いながらビル全体の省エネルギーを推進して行く方針。

・設備導入での対策

BEMS の導入
照明用人体感センサーの採用
太陽光発電設備の導入



【BEMS の導入】

・運用での対策

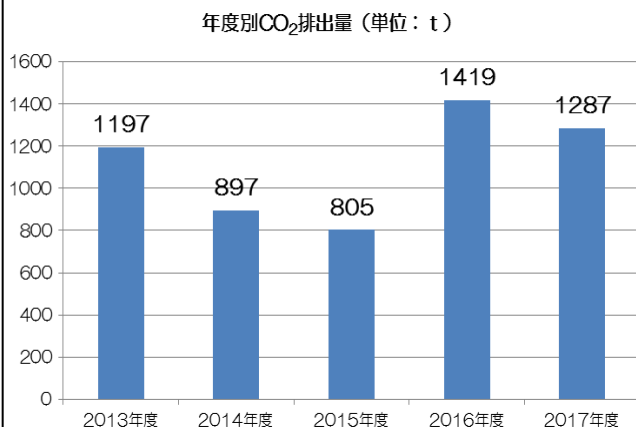
空室・不在時等の空調停止
空室・不在時等のこまめな消灯
空調フィルターの清掃・点検



【室温の基準値貼り付け】

・管理面

各ビル共用部の空調設定温度は、国の基準に基づき、冷房 28℃、暖房 20℃として運用している。



・CO₂ 排出量の推移

2016 年度に比べ、2017 年度は約 10%削減、着実に削減傾向にある。

2015 年度以降は排出係数を変更している。

エネルギーデータの把握による省エネの推進

提携するコンサルタント会社より、各保有物件のエネルギーパフォーマンスについて、月次で報告を受け、水光熱費、エネルギー使用量、エネルギー使用原単位などのトレンド把握を行い、地球温暖化対策に活用している。